

ことのは

一般社団法人 沖縄県言語聴覚士会 広報誌(令和3年2-4月号)



目次

- ・ 理事会議事録（2月）・・・2ページ
- ・ 理事会議事録（3月）・・・4ページ
- ・ 理事会議事録（4月）・・・5ページ
- ・ 研修会・勉強会・・・7ページ
- ・ 県士会より会員の皆様へ・・・8ページ

理 事 会 議 事 録

沖縄県言語聴覚士会 理事会議事録（2月）

【報告事項】

1. 学術局から

☞ 特になし。

2. 社会局から

☞ 新しい「ことのは」を掲載したので、会員へ周知依頼あり。

3. 事務局から

☞ 協会より臨床実習に関するアンケート依頼あったためメールにて会員へ送付する。

4. 各委員会から

◎地推会

☞ 特になし

◎失語症者向け意思疎通支援事業委員会

2/6（土）に実施したオンラインでの失語症者による講演会の報告。

☞ 参加者はオンラインを含めて70～80名程。講演会の内容等については一定程度の反響はあったが、運用上の問題が多数あった（以下参照）。

【反省点・問題点等】

- ・PSが正しく入力できずに一部のユーザーで開始時刻までに参加できなかった。
- ・申し込みなどを含め、問い合わせ対応を1事業所のみで行ったため、対応に困窮することがあった。
- ・講演会の会場について問題は無かったが、オンライン上でのトラブルが目立った。

【要望等】

- ・県士会主催の講演会などを含め、問い合わせの対応を事務局（県士会の事務員を確保）で一括して出来ないか請け負えないか。
- ・県士会の公式YouTubeチャンネルを作って勉強会や研修会を流せないか。
- ・オンラインでの勉強会や講演会の運営は業者に依頼をしたい。
- ・オンライン専用の回線を準備してはどうか。

◎子ども委員会

☞ 特になし。

日時 : 令和3年2月11日（木）
出席者 : 久志、玉城（亮）、大濱、崎原（寿）、玉城（慶）、大城
記録 : 宮城真琴

5. その他

【沖縄リハビリテーション専門職協会の活動】

研修名：「新型コロナウイルス感染症に対応しながら介護予防事業をどう展開するか」（WEB 研修会）

☞ 令和3年1月30日(土) 10時～12時 沖縄産業支援センター 詳細は県士会 HP に掲載済み。

【議題】

1. 総会準備について

☞ 次年度の総会にむけて各部局の報告および次年度計画、決算書予算書等の作成依頼あり。

また、今年度はコロナの影響で活動が出来なかったため、来年度の勉強会等はオンライン配信を予定している旨を会員へ周知するとともにそれに伴う予算組依頼あり。

2. 理事改選について

☞ 理事改選があるため選挙管理委員会にて告示準備を行います。それに伴い次年度以降も継続するかのご意思確認を各理事に実施する。

現時点では、川満理事より退任の申し出があり。それに伴い事務局の場所も変更する必要があり、登記簿の変更も行う必要がある。

新しい事務局については、総合福祉センターに小規模団体専用の部屋があり問い合わせを検討しているが、予算や人員配置を考えると難しいか。

3. 会計より（今年度の会費等について）

☞ 理事会において、諸般の事情により事業が行えない旨の内容を確認し、それを議事録に載せるなどすれば、会費徴収を免除しても特に問題はないと税理士より回答あり。

また、今年度の決算準備があるので各種理事への活動記録表をメールにて提出。

4. 沖リ専協の事業活動について

☞ 沖リ専協の事業活動などを県士会を含め各団体の会員へ周知することを、PT、OT の県士会においても確認されたので、ST 協会においても、沖リ専協の活動内容等を理事会の議事録に記録し、HP 上にも掲載するようにする。

会員数：190名 [2020/1 現在] （新規：0名、変更：0名、退会：0名）※カッコ内は含めない人数です。

次回の理事会 日時： 2021年3月11日(木) 19:00～ 場所：On Line Meeting

以上

沖縄県言語聴覚士会 理事会議事録（3月）

令和3年3月11日（木）

出席者：久志、玉城（亮）、崎原（盛）、川満、崎原（寿）
玉城（慶）、大城、當山

記録：宮城真琴

【報告事項】

1. 学術局から

☞ 先週学術局の会議を開催した。次年度の研修会について、基礎講座2コマ、症例検討会をリモート含め検討している。専門講座については、県外講師となるのでコロナ対策も含めて課題があるので財務とも相談し参加費の徴収方法についても詰めていきたい。

・専門講座をリモートで講師を依頼してはどうか？

☞ z o o mの使用法や場所の確保なども含めて課題があるので基礎講座や症例検討会を開催してみようとする。また、協会より人数制限しないようにとの話があり、リモートでは県外の参加者の把握が可能なのか、財務がどこまで把握できるか等の課題もある。今年度の基礎講座分も含めて県内S T（新規会員）を中心に開催していきたい。

・卒業生へのS T士会入会案内について、学院の大濱理事へ依頼し対応してもらおう。

2. 社会局から

☞ 歯科 sun 会議で作成した動画を YouTube で3月いっぱい閲覧可能。

☞ 県民健康フェアは次年度中止決定となった。

☞ S Tフェアについて、協会としては今年度、次年度予定県に開催してもらおう方向であるが、感染状況も各都道府県で対応が異なると思うので協会へ問い合わせします。

3. 事務局から

☞ 各研修会の案内について対応しています。次年度登録の変更も必要になり、そろそろ準備を進めていこうと思っています。

4. 各委員会から

◎地推会

☞ 久志会長より、糸満市地域ケア会議継続で参加予定です。

◎失語症者向け意思疎通支援事業委員会

☞ 振り返りをしました。指導者の2名追加しました。パンフレット作製後余りがあるので、今後のイベント等で配布したいと思います。

☞ アンケートの実施について、現在50通程度返信が届いています。集計し県へ報告します。

☞ 今年度予算について全額使用できなかった。次年度は県より増額の予定とのこと。また、支援者養成講座の開催をしてほしいとの事で開催できる方向で検討したい。

◎子ども委員会

☞ 特になし。

5. その他

【沖縄リハビリテーション専門職協会の活動】

【議題】

1. 総会の開催方法について

- ☞ 今年度は新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から書面評決状のみでの開催であったが、今回は zoom など使用し会員へ案内してはどうか？
- 次回の理事会までの検討課題とする。

会員数：190名 [2020/1 現在]（新規：0名、変更：0名、退会：0名）※カッコ内は含めない人数です。

次回の理事会 日時： 2021年4月8日（木） 19：00～ 場所：On Line Meeting

以上

沖縄県言語聴覚士会 理事会議事録（4月）

【報告事項】

1. 学術局から

- ☞ 4月6日のミーティングにて基礎講座を2回、症例検討会を1回開催する予定。日程は以下の通り。
リーダー・サブは決定している。
- ☞ 基礎講座：第1回 臨床業務について(8月)
第2回 臨床の目的と職業倫理(11月)
- ☞ 症例検討会：令和4年2月に実施予定。

令和3年4月8日（木）

出席者：久志、玉城（亮）、大濱、崎原（寿）、玉城（慶）、
大城、當山

記録：宮城真琴

今般のコロナウイルスの状況から、基礎講座の開催についてはオンラインを検討。業者へ依頼すると費用が大きくなるため、今回は自ら準備を行う。また、準備に伴う予算について財務と調整を行いたい。

2. 社会局から

- ☞ 特になし。

3. 事務局から

- ☞ 賛助会員の申し込みが県外企業からある。年会費や加入期間、退会等の取扱いはどうするか。 総会
→現行では総会後に承認されるということで、入会申し込みの時期によっては実際の入会が遅れる可能性があるため、賛助会員の会費等についてはST士会と同じ扱いで毎年徴収し更新していく。

4. 各委員会から

◎地推会

- ☞ 圏域担当者と個別のやり取りしており、5月頃に今年度の担当者確認などのミーティング実施予定。

◎失語症者向け意思疎通支援事業委員会

- ☞ 次年度予算が決定。前年度より増額され約213万。4月16日(金)に県の新規担当者と顔合わせ予定。

◎子ども委員会

- ☞ 吃音のメンバーの再構成をする予定をしている。

5. その他

- ・沖縄県教育庁からのST派遣依頼について

- ☞ 昨年度は教育長より派遣依頼があり名護さんを派遣している。今年度についても派遣依頼が来ており、田辺さんが鏡が丘に派遣予定している。

【沖縄リハビリテーション専門職協会の活動】

- ☞ 3月24日に理事会開催。県のアンケート調査を実施し、アンケートの結果を市町村や包括に対して配布すること決定。また、次年度も予算決定して市町村の人材バンクの運用や人材育成に関する事業を来年度も継続していく方針。課題としては医師会との連携強化をどのように行うか。6月には理事会あるので代議員方は日程調整お願いします。

【議題】

1. 総会について

- ☞ ①開催日時 6月21日～27日の期間のうちのいずれか。
②開催方法 書面評決 or ズーム(理事メンバーは集まる)学院からの開催できるか確認
→学院へ打診した結果、上記期間で施設借用は可能とのことで、学院よりオンラインにて開催予定とする。

2. 理事選挙について

- ☞ 新理事については書記の宮城さんに依頼し快諾している。宮城さん以外にも理事のメンバーの増員を検討しているので、増員に向けて推薦等があれば検討お願いします。

3. 事務局の新たな設置場所について

☞ 書記宮城さんの勤務先に設置可能か確認してもらったところ了解を得られた。移転については総会後に調整行っていく。施設の所在地は中城村南上原。

4. 新卒者の新規入会の説明会について

☞ 毎年学院で入会の勧誘を行っていたが、コロナの影響で実施できなかった。そこで学院の講堂で実施したいが、病院や施設では新規入職者の他施設での集会等の参加取扱いはどのようにしているのか。

→病院や施設によって対応は異なり、集会等へ参加する場合は報告や手続きが煩雑となるところもあり、参加の偏りが懸念される。入会説明会の開催についてはコロナウイルスの感染状況や各病院や施設の協力を仰ぎながらやっていきたい。

会員数：264名 [2020/4 現在] (新規：0名、変更：0名、退会：0名) ※カッコ内は含めない人数です。

次回の理事会 日時：2021年5月13日(木) 19:00～場所：On Line Meeting

以上

研修会・勉強会

●第34回・35回合同 標準ディサースリア検査 (AMSD) 講習会 (延期に伴う Web セミナー)

日時：2021年11月5日(金) 9:00～11月8日(月) 22:00までの4日間

(1日半分の講習会を何回でも視聴できます)

受講料：15,000円(学生10,000円) (認定修了証, 資料冊子, 備品代金を含む)

定員：300名 (Web形式にしたことに伴い定員を拡大致しました)

【お申し込み方法】

第34回・35回合同標準ディサースリア検査 (AMSD) 講習会申込用フォームよりエントリーください。

右のQRコードを読み取り、アクセスしてください。

事情により、QRコードの読み取りが難しい場合は、下記事務局へメール

でご連絡ください。受付手続き終了後、受講許可証および受講料(事前振込制)

の振込先を登録されたメールアドレスにお送りいたします。

メール受信設定をされている方は、事務局のアドレス (gakujutsu@tama-riha.ac.jp)

が受信できるよう設定をお願いいたします。



【お問い合わせ先】

第34回・35回合同標準ディサースリア検査講習会 事務局

〒198-0004 東京都青梅市根ヶ布1-642-1 多摩リハビリテーション学院専門学校内

E-mail: gakujutsu@tama-riha.ac.jp TEL: 0428-21-2001 (代表) FAX: 0428-21-2413

※お問い合わせはメールでお願い申し上げます。

県士会より会員の皆様へ

社会局より

*** 社会局部員募集中です!!!**

主に会報誌「ことのは」の発刊作業、ST フェアの開催などです。

興味のある方は下記アドレスまで連絡ください。

社会局 E-mail : shakaikyoku@ml.st-okinaw.org

発行団体名：一般社団法人 沖縄県言語聴覚士会 社会局

編集人：社会局委員

県士会メールアドレス：jimu@st-okinawa.org